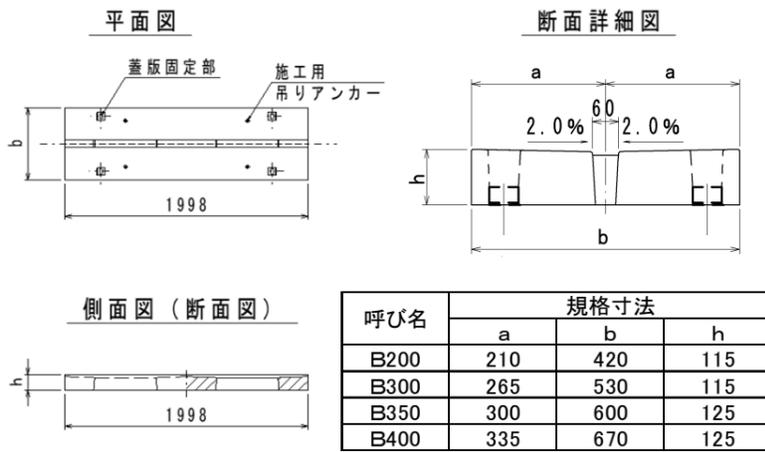


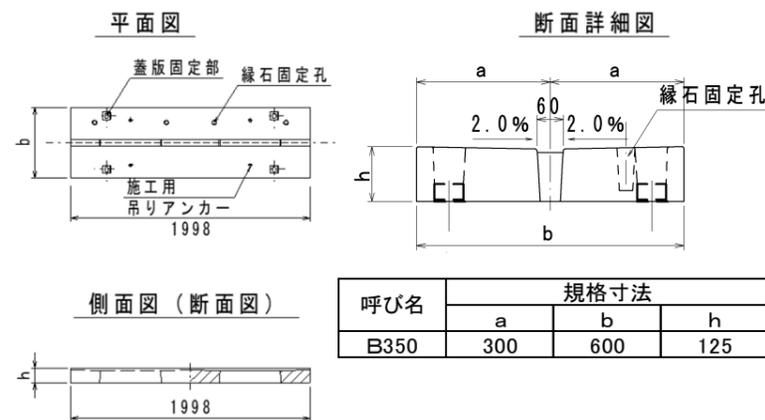
ハイパーRCD工法専用のプレキャスト蓋版です。L=2mと施工性に優れます。
専用蓋の表面には、水分や塩化物等の浸透を抑制する「含浸系表面保護材」を施しています。

蓋版構造図(参考)

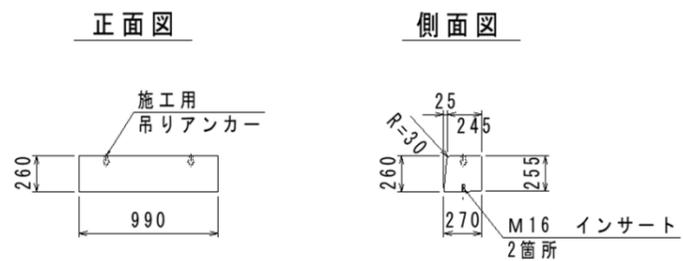
■ 明かり部



■ トンネル部



縁石構造図(参考)



ハイパーRCD工法

ハイパーRCD (Repair of Circular Drain) 工法は、既設円形水路の老朽化した部分を専用低騒音カッターによって切断した後に、プレキャスト製の専用蓋を設置して水路を短時間で補修する新工法です。



トンネル部 施工前



トンネル部 施工後

特長

即日開放

即日交通規制の開放が可能です。

耐久性

専用Pca蓋の設置で、長期耐久性に期待ができます。

施工性

ハツリ作業が少なく、周辺の構造物にも影響を与えません。

安全性

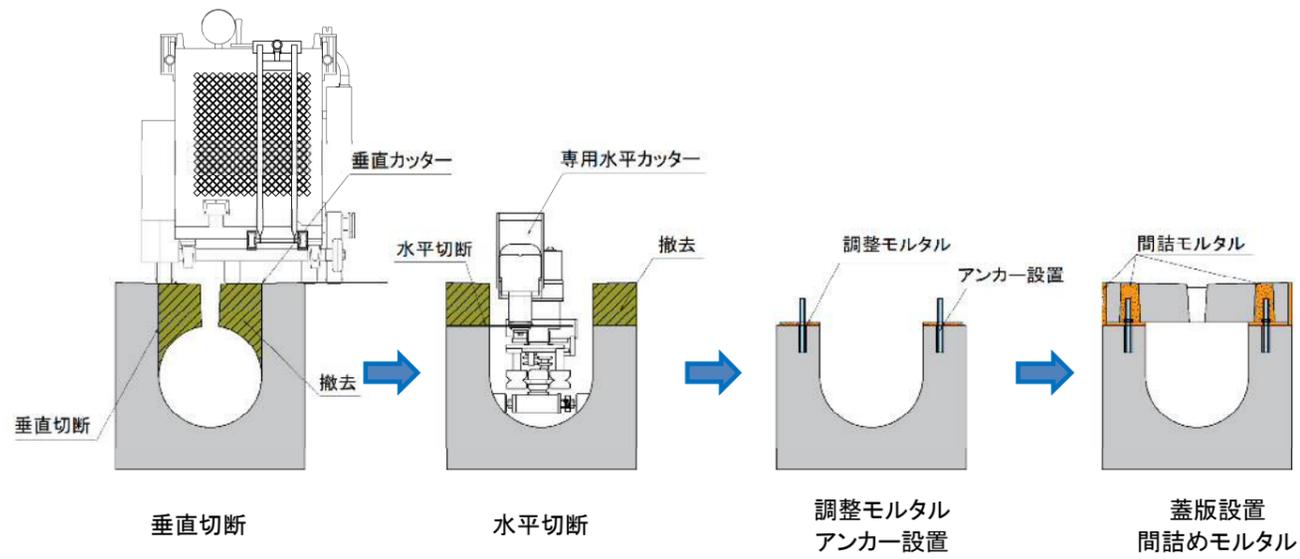
施工後は蓋と本体を固定しているため、ズレやガタツキが生じません。

環境性

廃棄物の発生が少なく、環境に配慮しています。



工法概要図



専用切断装置

■ 水平カッター

既設水路に悪影響を与えることなく、水路の内側より所定の高さ、厚みを切断できる特殊コンクリートカッターです。

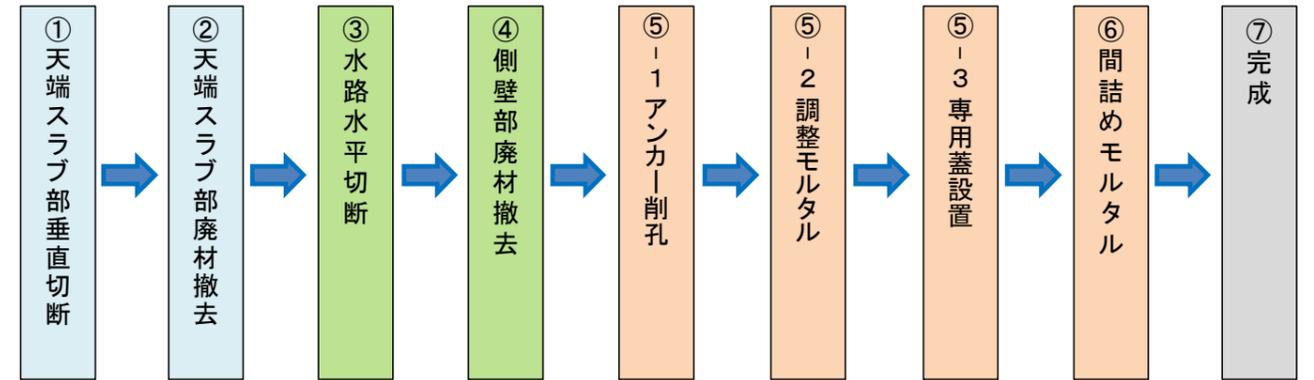


切断状況



切断面

施工フロー



施工写真



① 天端スラブ部垂直切断



② 天端スラブ部廃材撤去



③ 水平切断



④ 側壁部廃材撤去



⑤-1 アンカー削孔状況



⑤-2 調整モルタル敷き均し



⑤-3 専用蓋設置



⑥ 間詰めモルタル



⑦ 完成